

オノマオペの印象評価分析による 人の知覚認識構造の解明



本田あおい（システム創成情報工学研究系・准教授）

ケッペン・マリオ（情報創成工学研究系・教授）

乃美正哉（知能情報工学研究系・助教）

本研究の概要



❧ オノマトペを構成する母音や子音から、オノマトペのもつ印象を評価する数学モデルを構築する。

(例) オノマトペから「切れ」をどの程度感じるかをオノマトペの構成音から計算するモデルを構築する。

❧ 構築した数学モデルを分析し、人の知覚認識に関する知見を得る。

(例) 第2音がカ行であると、「切れ」を感じる傾向が強い。たとえば、「さくさく」など。逆に第2音の母音は「切れ」にはあまり影響しない。

本研究の概要



- 同様の分析を重ねて、人の知覚認識構造に関する知見を蓄積する。
- 色や形や音など、オノマトペ以外の対象についても知見を蓄積し、人の知覚認識構造に関する包括的理論を構成することを目指す。